

CS相中通信

2年生の職業学習

地域の皆様のご協力を得て行いました



コロナ禍の影響で、職業体験はできなくなりましたが、本校2年生は、「地域の産業、働く人の生き方を学び、地域や自己の将来を探り、自分の生き方を考える」というねらいのもと、職業学習を行いました。

内容は、職業講話と面接練習です。

前半は体育館で職業講話が行われました。講師は、近隣地域の会社の社長さんで、厳しくも前向きなお話に耳を傾けました。

後半は面接練習で、自分自身を見つめ、将来について考えることがねらいです。ここでは、学校運営協議会のメンバーのうち、会社経営などのご経験のある方をお願いし、面接官を務めていただきました。ほどよい緊張感の中、生徒たちは面接官の質問に対し、的確に答えようと頑張っていました。また、面接官を務められた方からは、「自分から進んで動ける相中生から私たちも学んでいきたい。」というお褒めの言葉をいただきました。



※ CS=コミュニティー・スクールとして地域に開かれた学校、地域と一体となった学校教育を目指します。